

平成 15 年 第 604 号

大根占

5

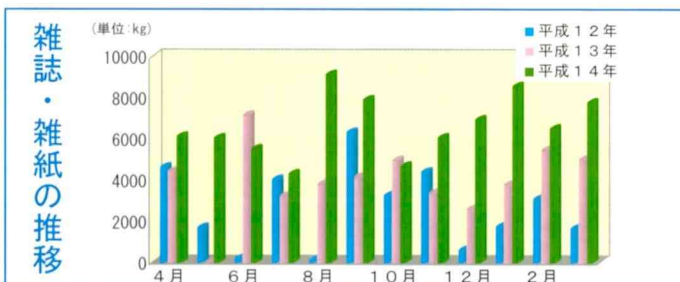


家族総出で畝に向かう

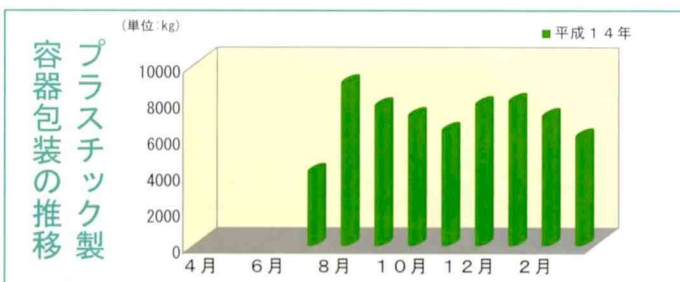
4月は、バレイショ収穫の最盛期。
大根占水田でも家族総出で収穫に取り
組んでいる光景があちこちで見ら
れました。



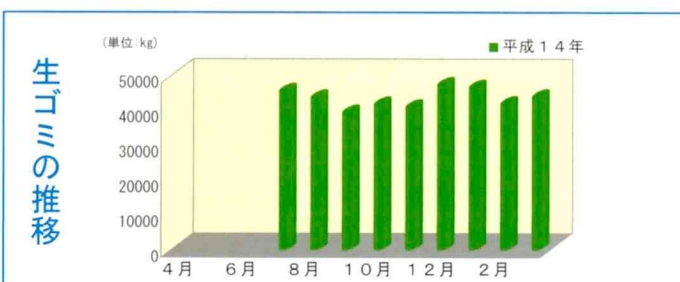
平成14年度の実績は91 tでした。新聞紙は、町内で収集された後に高山町の中間処理業者で圧縮梱包され製紙工場に運ばれて、もう一度新聞紙や雑誌、マンガ本などに生まれ変わっています。平成15年度から新聞紙の圧縮梱包する中間処理費は0円です。一方燃えるゴミの焼却経費は1 t 当たり約1万5千円です。また、新聞紙のリサイクルは森林資源の保護にもつながります。



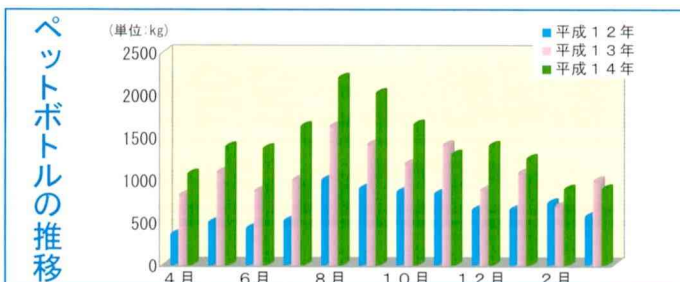
平成14年度の実績は79 tでした。雑誌・雑紙は、町内で収集された後に高山町の中間処理業者で圧縮梱包され製紙工場に運ばれて、もう一度再生紙(封筒やコピー用紙)に生まれ変わっています。平成15年度から雑誌・雑紙の圧縮梱包する中間処理費は0円です。一方燃えるゴミの焼却経費は1 t 当たり約1万5千円です。また、雑誌・雑紙のリサイクルは森林資源の保護にもつながります。



平成14年7月からリサイクルが開始されたプラスチック製容器包装ですが、町内で集められた後に高山町の中間処理業者で圧縮梱包され北九州の八幡製鉄所に運ばれて、その後石油関連商品にリサイクルされています。プラスチック製容器包装は洗って乾かしてから出して下さい。また、リサイクル識別表示が平成15年4月1日より完全施行となっています。プラスチック製容器包装などは町だけではなく容器包装類を製造や利用している製造会社や小売店も処理経費を払ってリサイクルしています。



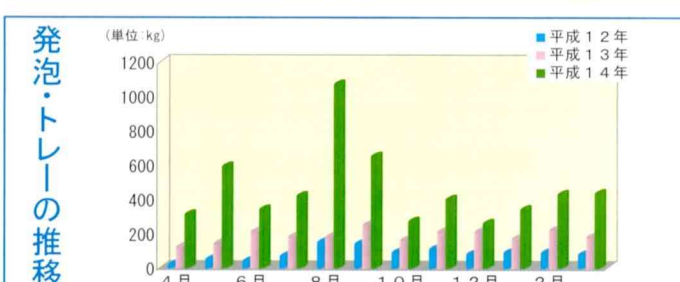
生ゴミは1ヶ月平均約43 t 収集されて根占町にある農協の堆肥センターで堆肥にリサイクルされ、大根占町の特産である春バレイショ等の生産過程に利用されています。今後とも生ゴミのリサイクルには異物混入が無い様にお願いします。



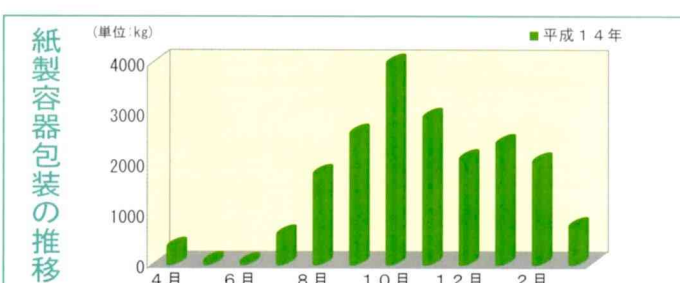
平成14年度のペットボトルは、17 t でした。町内で集められたペットボトルは高山町の中間処理業者で圧縮梱包され北九州のリサイクル工場に運ばれて、その後ポリエステル製の衣類や文房具等へリサイクルされています。空き缶や空き瓶同様に平成15年度からは、収集業者と中間処理業者が町内の業者に変更になっています。中間処理業者が町内の山之口区に有りますので興味があれば見学して下さい。



平成14年度の実績は57 t でした。ダンボールは、町内で収集された後に高山町の中間処理業者で圧縮梱包され製紙工場に運ばれて、もう一度ダンボールに生まれ変わっています。平成15年度からダンボールの圧縮梱包する中間処理費は0円です。一方燃えるゴミの焼却経費は1 t 当たり約1万5千円です。また、ダンボールのリサイクルは森林資源の保護にもつながります。



発泡スチロールとトレイは約5 t の実績でしたが、一見少ないように思いますが発泡スチロールとトレイは比重が軽いので10 t 車で3台程度がリサイクルされています。発泡スチロールとトレイはペットボトルやプラスチック製容器包装と同様に石油製品ですので、固形燃料にリサイクルされています。



町内で集められた紙製容器包装は高山町の中間処理業者で圧縮梱包され知覧町のリサイクル業者に運ばれて、その後トイレットペーパーや雑誌などにリサイクルされています。紙製容器包装は洗って乾かしてから出して下さい。また、リサイクル識別表示が平成15年4月1日より完全施行となっています。なお、紙製容器包装などは町だけではなく容器包装類を製造や利用している製造会社や小売店も処理経費を払ってリサイクルしています。

平成14年度可燃ゴミの実績とリサイクルのその後



山之口区に出来た中間処理業者

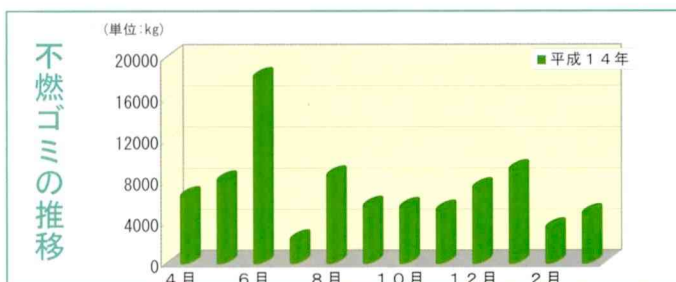
3つのRでゴミを減らそう・・・『使い捨て』のライフスタイルを見直して循環型社会の形成を目指そう!!

- ★ **Reduce** (リデュース 発生抑制)・・・ゴミになる物を買わない、減らす
- ★ **Reuse** (リユース 再使用)・・・繰り返し使う
- ★ **Recycle** (リサイクル 再生利用)・・・資源として使う

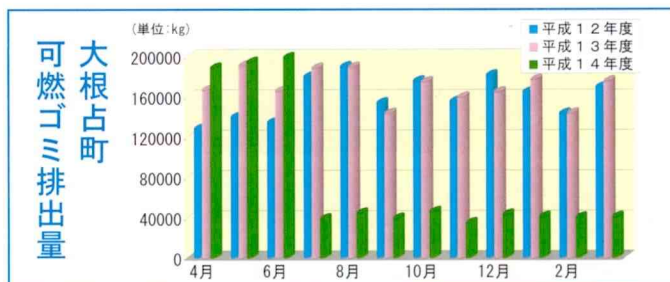
平成十四年七月一日よりスタートしたゴミの分別収集については、町民の皆様や各事業所のご協力とご理解をいただきありがとうございます。

分別収集により資源化できるゴミ(空き缶類・瓶類・紙類・容器包装類・生ゴミ等)はリサイクルで資源の循環を図ったため、最終的なゴミ(燃えるゴミと燃えないゴミ)の減量化が進みました。平成十四年度の燃えるゴミ・燃えないゴミ・各リサイクル品目の実績が出来ましたので報告します。

今後とも「混ぜればゴミ、分ければ資源」ですので孫子の世代に美しい郷土を残すためにも分別収集にご協力ください。



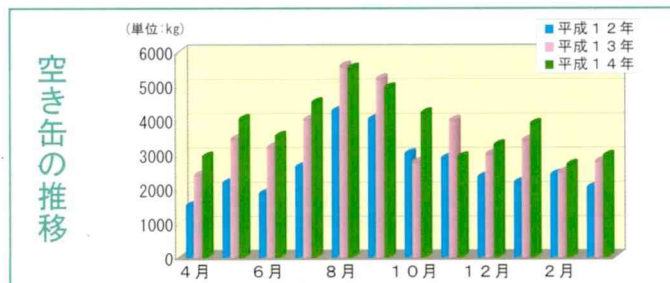
平成14年4月に田代町に開設された大根田最終処分場は、関係経費まで含めて約20億円の建設経費が掛かっている施設です。南陽4町の燃えないゴミや高山町の肝属東部清掃組合から焼却灰が持ちこまれています。対応年数は15年間で設計されていますが施設寿命を延命する為にも燃えないゴミの減少化にご協力ください。



平成13年度と平成14年度の可燃ゴミの焼却量を比較すると、約50%の可燃ゴミの減量化が進んでいます。焼却処理経費では、約650万円の経費の削減になりました。これも町民の方々や区長さんのご理解とご協力の賜物です。また、新焼却施設は、串良町で平成20年の稼働を目指して関係機関で協議が行われています。ちなみに、平成13年度の焼却経費は2,100万円(処理1 t 当り単価1万円)、平成14年度は焼却経費1,450万円(処理1 t 単価1万3千円)でした。



平成14年度の空き瓶のリサイクル実績は茶色瓶が約45 t、透明瓶が13 t、その他の色の瓶が7 t となっています。空き缶と同様に平成15年度からは、収集業者と圧縮梱包する中間処理業者が町内の業者に変更になっています。中間処理業者が町内の山之口区に有りますので興味があれば見学して下さい。



平成14年度の空き缶のリサイクル実績はアルミ缶が約14 t、スチール缶が31トンとなっています。空き缶の販売代金は1年間で約60万円が各区に配分されています。平成15年度からはアルミ缶kg単価55円、スチール缶kg当り1円の配分金がある予定です。

大根占町職員配置図

4月1日付で、職員の人事異動がありました。
今後とも町政をよりいっそう円滑に進めてまいります。
(青は異動者、橙は新規採用者)

(係長)

議会	事務局		局長 北 則雄		丸田理津子	
	総務課		主 幹 永田泰久 庶務主幹 森とし子 財政主幹 久保清隆 消防交通主幹 松元辰朗		庶務係 濱田久美子 福元洋子 財政係 磯元隆宏 消防交通係 川越徳男	
町長	企画課		企画調整主幹 木場一昭		企画調整主幹兼務 濱田竜大 管 財 係 池之上和隆 商工観光係 長濱幸治 鶴瀬公博	
	課長 今村利和		商工観光主幹 岡元英樹 町史編纂主幹 岩元秋見		商工観光主幹兼務 長濱幸治 鶴瀬公博	
助役	税務課		税務主幹 城下香代子		税 務 係 永田宗成 木場裕志 固定資産係 山本昭八 山王洋介 地籍調査係 今熊武朗 桑原直也	
	課長 坪内拓郎		管 理 係 家長広人 農地開発係 菅蒲洋二 耕 地 係 土岩義郎		課長兼務 黒瀬慎吾 竹井真知子 課長兼務 中原昭洋 鳥井ヶ原宣義 上鶴真由	
収入役	農地整備課		課長 牧原正信		住 民 係 黒瀬慎吾 竹井真知子 年 金 係 池水国博	
	住民課		住民年金主幹 姫木映子		住民主幹兼務 中原昭洋 鳥井ヶ原宣義 上鶴真由	
教育委員会	保健福祉課		福祉主幹 水口幸二 介護主幹 折久木まり子 保健衛生主幹 南谷昭子 国保主幹 上園ひとみ		福祉主幹兼務 徳永雅信 介護主幹兼務 船迫小百合 大崎いずみ 久保伸一 上米良敏子 熊迫佐和子 保健衛生主幹兼務 宿利原伸一 小川みどり (嘱託)	
	課長 福山正二		管 理 係 落 司 毅 農政振興主幹 宮下和久 林務水産主幹 寺田貢治 管理主幹 添田 諭		農政振興主幹兼務 瀬戸ちどり 林務水産主幹兼務 永吉和幸 川越正治 水流賢一 管理主幹兼務 押領司浩二	
農業委員会	建設課		課長 佐伯政昭		土木係 濱田義光 水道係 船迫修一 事 務 係 鶴田和男	
	錦江園		園長 大久保積雄		主 幹 落司秀明 (指導員) 主 幹 松延房子 (栄養士)	
選挙管理委員会	老人福祉センター		所長 瀬戸 初		収入役室	
	収入役室		室長 中道義章		参 事 有木園洋子	
派遣職員	教育総務課		課長 木原光郎		教育総務主幹 坪内健次 参 事 中條健一郎 (指導主事)	
	生涯学習課		課長 長濱正明		生涯学習係 福園奈美 (用務員) 柿迫佐由美 川邊孝一 中野まゆみ 島中美和子 有馬睦美 笹貫新一郎 (調理員) 菅蒲よし子 桜井美和子 又村斗美 有村なり子 京田光子 隈元洋子 馬込さつき 島中裕文 木下勝幸 伊藤 太 (派遣社会教育主事)	
南隅地域任意合併協議会	事務局		局長 好村秀美		事務局次長 若元淳一郎 (県派遣)	
	事務局		書記長 城下安皓 (住民課長)		事務局次長 今村利和 (企画課長) 木場一昭 (企画調整主幹)	
派遣職員	監査委員		書記 北 則雄 (議会事務局長)		高崎満広	
	南隅地域任意合併協議会		事務局次長 若元淳一郎 (県派遣)		事務局次長 今村利和 (企画課長) 木場一昭 (企画調整主幹)	
派遣職員	鹿 児 島 県 町 村 会		事務局		新田敏郎	
	鹿 児 島 県 庁		農政部		坪内裕二郎	
派遣職員	肝属地区一般廃棄物処理組合		事務局		徳永勝志	
	事務局		局長 好村秀美		鳥越幸一	

南隅地域任意合併協議会たより 《事務局を設置》

明るい明日の合併を考える便り Vol.1 大根占町役場内事務局 (電話 0994 - 22 - 0511)

はじめに：

4月1日付けで、南隅地域任意合併協議会に事務局が設置されました。今月号から、4町の広報誌のページを頂きまして、南隅地域の合併につきまして協議された事項や今後の協議会の状況等をお知らせをいたしますとともに、皆様からの質問・疑問等につきましても可能な限りお答えしていきたいと思っております。

協議会では、住民のための合併であることを念頭に置きながら、より良い合併論議を皆様方のご理解の上に検討してまいりますのでよろしくお願い致します。

第4回南隅地域任意合併協議会開催：

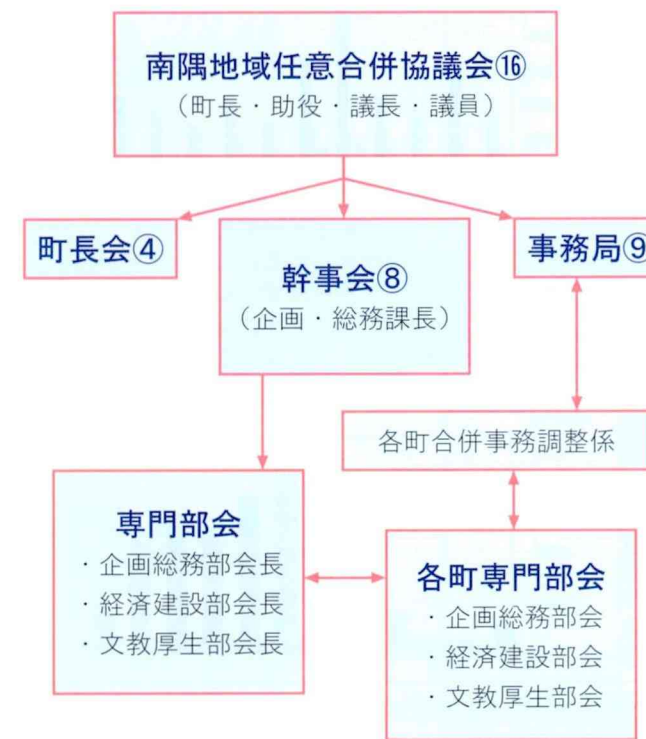
南隅地域任意合併協議会は、本年1月22日の設立以降4回の協議会をしてきています。

同協議会は、行政側から町長と助役、議会側から議長・議長指名の議員1人の16人で構成されています。今後4回程度の任意協議会を実施し、6月末の法定協議会設置を目指し協議・検討してまいります。

今回の第4回では、(1)支所機能について(2)財産の取り扱いについて(3)公共料金の調整について(4)職員の採用について(5)任意協議会の専門部会について協議し、基本的に合意いたしました。

現在行われている任意協議会での協議内容については、各町間での約束事として決定することはできませんが、合意した協議事項等につきましては、法定協議会に移行してから尊重されることが申し合わされています。なお、次回の協議会では、「新まちの事務所(役場)の位置等について」の協議を行うことが予定されています。

組織体系について：



最後に：

市町村を取り巻く現状は、少子高齢化の進行や地方分権の進展、さらには厳しさを増す財政状況などと大きく環境が変化してきており、合併による行政基盤の強化等は、避けることのできない課題となっておりますが、合併は、住民のための合併であり、住民の自主的な決定で行われるものですので、今後とも皆様方には、合併について一緒に取り組んでいただければと思っておりますので、よろしくお願い致します。

事務局

- 事務局 局長 今村利和(大根占)
- 事務局 次長 若元淳一郎(県派遣)
- 企画総務係 尾辻正美(根占)木場一昭(大根占)持留明広(佐多)
- 経済建設係 猪鹿倉勝志(田代)上石田真昭(根占)
- 文教厚生係 田中輝政(佐多)中野好太郎(田代)

五十五名の新一年生

四月七日、町内の小中学校では一斉に入學式が行われました。今年の新小学一年生は、昨年より十四名少ない五十五名となっています。

神川小学校の入學式では、新入生は六名（男子二名、女子四名）と少人数でしたが、記念品贈呈で受け取った真新しい帽子に瞳を輝かせ、元氣いっぱい校歌を歌いました。

四月二十二日（火）、町春季畜産共進会が花ノ木家畜集合施設で行われました。毎年、春と秋に開催される畜産共進会は、畜産農家の飼育技術の向上と生産意欲の高揚を目的としています。

でした。
なお、この日上位に入賞した五頭は、五月二十六日（月）に鹿屋市で行われる郡春季畜産共進会に出品されます。すばらしい成績を目指して頑張ってください。

入賞結果
グランドチャンピオン賞
さちふく二号（二部）
今熊 悦郎さん
町長賞
みゆき号（三部）
今熊 俊郎さん
農協長賞
このか号（一部）
菖蒲 清人さん



頑張れ新一年生



審査風景



3賞受賞者

関東大根占町人会開催

第26回関東大根占町人会記念大会が、4月20日（日）東京目黒の三州倶楽部で開催されました。あいにくの雨天にもかかわらず、収入役をはじめ来賓のご臨席をいただき70名近い会員の出席を得て盛大に行われました。

今年は、若い実行委員の素晴らしい企画運営によって、ふるさとの食材を使った郷土料理（高菜のおにぎり、煮物、そば）を出品し、会員共々ふるさとのなつかしい味を堪能したところです。

また、弓場下区出身の南郷ジュン氏による歌謡ショーも企画し、会員の踊りまで飛び出すなど、盛況のうちに終了する事ができました。

今後とも、郷土の皆様方の一層のご精励を心から願っております。

関東大根占町人会
神奈川県相模原市陽光台1-16-21
会長 寺田 武彦
☎042(755)7713



移住記念を祝って

四月二十四日、第九十一回桜原移住記念の祝賀会が、三月に完成した桜原砂防ダム、桜原橋の完成祝賀と合わせて行われました。

桜原区は、大正三年の桜島大爆発により移住した先人が歴史を造り、九十一年の歳月が経過したことになります。また、本町の大根作の発祥地でもあります。祝賀会では、町の関係者や区民が先人の労を慎み、黙祷をささげました。

移住記念をここまで継続して来られたのも、区民の団結する力が優れていたからだと思います。今後も、他にないこのような伝



桜原区の皆さん

統行事を大事にしてもらいたいものです。

錦江湾の掛け橋に

四月十七日、海上タクシー「なんきゅう号」の運行開始に伴い、安全祈願祭が大根占港（漁協組合前）で行われました。

なんきゅう号は、住民からの要望もあり（南九エンジンドックが所有している船を使って開始したもので、大根占から指宿間を所要時間約十五分で結びます。五月からは、一日六往復の定期便として運行を開始しました。祈願祭には、町や会社の関係者が出席して神事が行われ、そ



なんきゅう号



神事のようす

の後乗船会もありました。大隅・薩摩間の活性化を担う、錦江湾の掛け橋になることを願っています。

交通事故防止運動

四月二十二日、ゴールデンウィークに向けての交通安全キャンペーンを鳥浜区の国道沿いで行いました。

国道を通過する車に、役場、交通安全協会、交通安全母の会、警察署が一带となり、チラシとポケットティッシュを約二百台配布して事故防止を呼びかけました。

今年の重点目標は、①飲酒、無免許、過労運転の防止②二輪車及び若年者の無謀運転の防止③シートベルトとチャイルドシートの着用の徹底ですが、常日頃からルールを守り事故防止に努めましょう。



事故に気をつけましょう

大滝の茶屋オープン

神川大滝公園にある大滝の茶屋が四月二十九日より、町営で再開しました。

メニューには、ソーメン、うどん、手打ちそば、おにぎり、カレーライスがありそれぞれ単品の他、セットでも楽しめます。また、ビールやジュースなど飲み物も充実しています。

営業期間は、十月までの期間限定となっており、価格は、以前町で運営していた頃よりも安くなりました。大滝公園は、滝だけでなく遊具施設や野鳥の森などがあります。これからの季節、大滝の涼に親しみながら是非ご賞味ください。



大滝の茶屋名物「ソーメン流し」

情報交差点

HOTで新鮮な情報を

平成十五年度地域精神保健福祉相談日の開催

●鹿屋保健所保健予防課

〒0994(43)3121

精神保健福祉相談とは、心の健康や心の病について心配をお持ちの方に、保健所で専門医や保健師が相談に応じるものです。

心の病は、初期にはわかりにくく症状が進んでから判明しがちで、また本人よりも家族や周囲の人が心配されることが多いようです。

例えば

・ひどく疲れた様子で、気が沈んでいる

・話のつじつまが合わない
このような状態でお悩みの方や御家族の方、どこへ相談にいったいいか迷っていらつしやいませんか。

このようなときには、精神保健福祉相談日をご利用ください。

○相談日

毎月第三水曜日

午後一時～午後二時受付

事前に電話予約が必要です。

○料金 無料

体育施設開放事業のお知らせ

●南大隅高等学校

〒0994(24)3155

県民総スポーツの普及発展とその日常化を図り、県民が健康で文化的な生活を営むために、学校教育に支障のない範囲において、県立学校の体育施設・設備を県民の利用に供します。

○開放する体育施設

体育館、武道館、弓道場、グランド

○使用時間

平日 午後八時～午後十時
休日(土・日祝日)
午前九時～午後十時

町営住宅空き家状況 (5月9日現在)	
団地名	戸数
松崎	2戸
芝山(单身用)	2戸
宿利原	1戸
神川新町	1戸
他の住宅は空いていません	
お問い合わせ及び入居希望の方は役場企画課へご連絡下さい。	

学校が使用しない時間開放します。

※グランドは休日のみの使用となり、使用時間は午前九時～午後五時までとなります。

○使用料(照明使用時のみ)

体育館(一時間二百四十円)

武道館(一時間百円)

弓道場(一時間百円)

※詳細については、お問合せください。

自衛官募集相談員を委嘱

平成十五年四月一日付で、白井太郎さん(白井区)、原田龍子さん(木場区)、三宅マサ子さん(塩屋区)、岩崎勝子さん(神川上区)、木場一昭さん(鳥浜区)の五名が自衛隊鹿児島地方連絡部長と大根占町長の連名で自衛隊募集相談員に委嘱されました。委嘱の期間は二年間です。自衛官募集に関することなど

お気軽にご相談ください。

連絡先

・白井さん ☎(29)0414
・原田さん ☎(22)0643
・三宅さん ☎(22)1143
・岩崎さん ☎(22)1028
・木場さん ☎(22)0720

人権養護委員制度をご存じですか

六月一日は、人権養護委員法が施行された日です。

大根占町には、町長から推薦されて、法務大臣が委嘱した次の人権養護委員がおります。

長濱 正秀さん(本町区)

☎(22)0171

白川 弘さん(鳥井戸区)

☎(22)0242

相談は無料で、秘密は守られます。お気軽にご相談ください。

町民文芸

一短歌一

肌を刺す冷たき風に喉元を
隠して土手に孫を追ひ掛く
徳留 民子
テレビジョンを話題となして話する
夫婦の気持共感させつつ
佐藤ひろ子
ドクダミの臭ひも共に摘みて来し
一人の夕飯に天婦羅揚げ
内村スミエ
貝殻を拾ひし浜の波の音
颯りつつ風景作る
椅山スナ子
盛りなす三つ葉躑躅に寒もどり
風に散りばふピンクの花びら
福元 トシ
里の山そのふところに竹の秋
中村 尚幸
つれづれの日傘の行く手春木市
中村 尚幸
春深き雲間に望む山の峯
中村 尚幸
我家の間に合い難し花菖蒲
四宮 愚子
霞濃く閑閑岳の影薄し
四宮 愚子
過疎の村老婦がツワの若菜摘む
四宮 愚子
ともしびに卵の花白し夜を照らす
荻田 栄
夕映えに筍映えて鉄振るう
荻田 栄

スポーツ安全保険

スポーツ安全保険は、スポーツ活動や文化活動、地域活動、指導活動などを行うアマチュアの団体が対象です。万が一のため加入しましょう。

なお、平成15年度より掛金が下記のように一部変更になりました。

団体	対象	掛金
子供の団体 (中学生以下)	子供及び団体の保護者	A 500円
		AW 1,050円
大人の団体 (高校生以上)	団体の指導者	AC 1,000円
	文化活動、ボランティア活動、地域活動など	A 500円
	老人クラブなど	B 800円
	スポーツ活動	C 1,500円
	危険度の高いスポーツ	D 9,000円

問合せ先 (財)スポーツ安全協会鹿児島支部
☎099(286)2111

春の全国交通安全運動

スローガン

気をつけて 道路に踏み出す その一歩

実施期間

5月11日(日)～5月20日(火)

運動の重点

- ①子どもと高齢者の歩行中、自転車乗車中の交通事故防止
- ②シートベルトとチャイルドシートの着用の徹底
- ③暴走行為等の追放



交通ルールを守りましょう

障害者の方の合同相談会のお知らせ

今年から、障害者(身体障害者、知的障害者、精神障害者、障害児)の方を対象とした合同相談会を実施します。

困ったこと、心配なこと等ありましたら、お気軽にご相談ください。各障害の専門スタッフが対応します。

日程は下記のとおりとなります。

日	時	場	所	連絡先
6月4日(水)	10時～16時	大根占町老人福祉センター2階		0994-22-2000
8月6日(水)	10時～16時	根占町社会福祉協議会		0994-24-4218
10月1日(水)	10時～16時	田代町老人福祉センター		0994-28-2733
12月3日(水)	10時～16時	佐多町福祉センター		0994-26-0511
2月4日(水)	10時～16時	大根占町老人福祉センター2階		0994-22-2000

※ 相談は無料です。

※ プライバシーは厳守されます。

また、相談会に来ることができない方は電話でも相談を受け付けています。(いつでも受け付けます) 必要があれば訪問も行いますので下記連絡先まで問い合わせてください。

- 身体障害に関すること
肝属地区身体障害者生活支援センター「みささぎ」 ☎ 0994-58-5053
- 精神障害に関すること
精神障害者地域生活支援センター「あゆみ」 ☎ 0994-52-1322
- 知的障害・障害児に関すること
きもつき地域生活支援センター「こだま」 ☎ 0994-65-1515

(連絡先)

みんなのまど

(3月21日～4月20日)

戸籍に関する情報は
ホームページ上では
掲載していません

次に、大滝公園にある赤い橋のことについて調べました。赤い橋は、大滝橋と言います。みなさん知っていましたか！虹の吊橋は、大滝公園をほぼ全体見渡せます。そして大滝公園のシンボル大滝は、ハクリヨク満点です。



神川小学校の迫みちるさん、今熊未沙希さん、石原ひとみさんの3人が昨年総合的学習の時間を利用して調べてくれた神川大滝について紹介します。

今、いろいろとマイナスイオングッズがありますね。でも私たち大根占町民は、無料でマイナスイオンが吸えるんです。そしてわたしたちは、こういう大根占町をつくってくれた、祖先に感謝すべきではないでしょうか。今、私たちが出来ること、それは祖先がのこしてくれたこの大根占町の自然を、百年後、二百年後、千年後に残すことではないのでしょうか。

香典返し寄付
遺族故人区名
岩留 秀雄 宮脇
坂下 トメ 彦
坂口 幸枝 木場
寺田 重憲 旭
今熊 悦郎 ミツエ 川
池崎 榮 幸 神
本釜 勝己 栄 協
假屋 榮光 サチ子 神
シヅ 川北

各種の善意

広報紙送付謝礼
押領司 優 (愛知県)
押領司 信夫 (兵庫県)
河野 節子 (神奈川県)
宿利原 信雄 (愛知県)
村岡キヨ子 (大阪府)
森 邦弘 (兵庫県)
笑喜 俊男 (鹿児島市)
(敬称略)
以上のみなさんから寄付をいただきました。
ありがとうございました。

休日在宅のお医者さん

月	日	病 院 名	電話番号
5	18	長 浜 医 院	麓 22-0137
	25	じょうさいクリニック	根占 24-2977
6	1	濱 畑 クリニック	田代 25-2575
	8	肝属郡医師会立病院	鳥浜 22-3111
	15	藤 崎 クリニック	塩屋 22-2238
	22	二 川 内 科 胃 腸 科	木場 22-2033

5月&6月 2003

MAY JUNE

まどの行事

SUN (日)	MON (月)	TUE (火)	WED (水)	THU (木)	FRI (金)	SAT (土)
5月 11 春の全国交通安全運動20日まで	12	13	14 心配ごと相談 9時(老人センター) ナイトウォーキング 19時50分(運動公園)	15 介護家族の集い 13時30分(中央公民館) 町スポーツ少年団総会	16	17
18 第30回子ども球技大会	19 健康相談 9時(役場ロビー) 13時30分(神川地区公民館)	20 行政相談 9時(役場3階監査室) 14時(神川地区公民館) 妊婦教室 13時(老人センター)	21 ナイトウォーキング 19時50分(運動公園)	22 たんぼぼ教室 9時30分(老人センター) 生涯学習講座合同開講式(町文化センター)	23	24
25 第13回関西大根占町人会(大阪市)	26 郡畜産共進会	27	28 心配ごと相談 9時(老人センター) ナイトウォーキング 19時50分(運動公園)	29	30	31 町子ども会リーダー研修会
6月 1 第12回東海北陸大根占町人会(名古屋市)	2	3	4 1歳6ヶ月児健診 13時(根占町保健センター)	5 母子相談 9時(老人センター)	6	7 地区子ども自転車競技大会(大根占町)
8	9	10 肺がん検診	11 心配ごと相談 9時(老人センター) 肺がん検診 ナイトウォーキング 19時50分(運動公園)	12 レントゲン検診	13 レントゲン検診 うさちゃんち 10時(田代町福祉センター)	14 家庭教育講演会(町文化センター)

我が家の仲間



ナナちゃん
水口光義さん宅（瀬戸山区）

～ナナちゃんの紹介～
行儀もよく、1日1回の運動を楽しみにしている可愛い愛犬です。

家で飼っているペットを紹介してください。

元気っ子集まれ



濱田 愛望ちゃん（5歳）
弥樹ちゃん（3歳）
（木場区）

～お母さんより～
毎日元気いっぱいです。姉妹仲良く明るく育てね。

小学生以下の元気っ子をお待ちしています。



このコーナーに掲載ご希望の方は、企画課広報担当までご連絡ください。
（内線212）



町では皆様の健康管理のお手伝いをしています。今年度も下記の検診等を計画しています。

健康増進法では国民一人ひとりが健康の保持・増進に取り組むことが大切であるとされています。

健康増進法では国民一人ひとりが健康の保持・増進に取り組むことが大切であるとされています。

「健康増進法」が二〇〇三年五月一日から施行されます。

始めよう！
健康づくり！

健康メモ

保健師
だより

平成十五年度 事業計画

健康相談

毎月第三月曜日

役場ロビー

九時～十一時

神川中央公民館

十三時三十分～十五時

肺がん検診

六月十日～十一日

複合検診

・基本健康診査

・大腸がん検診

・胃がん検診

・腹部エコー検診

十月三日～十月十七日

子宮がん・骨粗鬆症検

一月二十七日～二十八日

健康教育

各団体からの要請に応じて実施しています。

まずは、年一回の健診から健康管理を始めてみましょう。

編集後記

● 広報紙を作り始めてから、今月号で二年目に突入しました。自分なりに変化を求め、今月号より最終ページにふれあい広場という町民の方を対象にしたコーナーを設けました。市町村合併を行い、新しい町の名前が決まれば、広報おねじめも無くなるかもしれません。写真は持参でも、また、連絡を頂ければ撮りに行きますので、多くの方の掲載をお待ちしています。

● 神川小学校の六年生の二人が、去年調べた神川大滝について、原稿を役場に持って来てくれました。担当者として、非常に嬉しかったです。一人は四月に転校されたとのことですが、三人の良い思い出になればと思います。情報の提供やご意見などありましたらご連絡ください。よろしく願います。

わが町の人口

人口	7,385 (Δ27)
男	3,447 (Δ 5)
女	3,938 (Δ22)
世帯	2,994 (+ 9)
() 内は前月号比	
平成15年5月1日現在	